

## ディプロマ・ポリシー「卒業認定・専門士の称号授与の方針」

近森病院附属看護学校は、人間性豊かな人格の陶冶と看護師となるために必要な知識及び高度な技術を専門的に教育し、以て社会に貢献する有能な人材を育成することを目的としており、人材育成に関する目標を定めている。

その実現のために、人間教育を基盤にした専門教育を行うための体系的なカリキュラムを構築し、学生の履修に関する教育内容、評価方法を明らかにし客観的な成績評価を行っている。

また、当校のディプロマ・ポリシーを「知識・理解」「思考・判断」「関心・意欲」「技能・態度」「表現」等の領域で表明する。学生がこれらの領域の力を3年間で身につけ、看護師としてさらにそれらの能力を深め社会に適応できる力となるような教育をめざす。

看護専門者としての実践的な技術の獲得と豊かな人間性を身につけることで、地域社会の健全な発展に貢献できる人材を育成する。

卒業要件を満たす所定の単位を修得した学生に対して卒業を認定し、医療専門課程の専門士の称号を授与する。

### 【知識・理解】

- ・看護の基盤となる幅広い教養を身につけている。
- ・看護に必要な基本的な知識を体系的に修得している。

### 【思考・判断】

- ・人々の健康や生活でおこる様々な問題を看護の視点で身につけている。
- ・看護の専門知識を用いて、問題解決に向けての解釈・判断ができる能力を身につけている。
- ・科学的・社会的根拠に基づいた論理的思考を身につけている。
- ・看護の対象となる人々の背景を分析する能力を身につけている。

### 【関心・意欲】

- ・看護実践方法の改善策を探求する能力を身につけている。
- ・社会や医療の動向をふまえて看護の役割や課題を考えることができる能力を身につけている。

### 【技能・態度】

- ・必要な情報を収集、整理し、活用する能力を身につけている。
- ・対象者や場に応じた基本的な看護実践能力を身につけ使うことができる。
- ・看護の対象となる人々と援助的なコミュニケーションが取れる能力を身につけている。
- ・チーム医療において看護と多職種との協働・連携の重要性について説明する能力を身につけている。
- ・ヘルスケアチームメンバーとの協力関係を築き、看護ケアを実践する能力を身につけている。
- ・対象者やチームに対して、責任ある行動がとれる能力を身につけている。
- ・生命倫理・看護倫理・職業倫理について理解し、専門職として倫理綱領に基づいた行動がとれる。
- ・看護の対象となる人々の尊厳と権利を尊重した行動がとれる。
- ・看護の対象となる人の状況・背景に応じて、看護実践が展開できる。

### 【表現力】

- ・実施する看護の方法について、看護の対象となる人々に合わせた説明のできる能力を身につけている。
- ・チームの中でメンバーの考えを受容しつつ、積極的に自身の考えを伝えることができる能力を身につけている。
- ・看護の対象となる人々に真摯に接し、信頼関係を形成する能力を身につけている。